



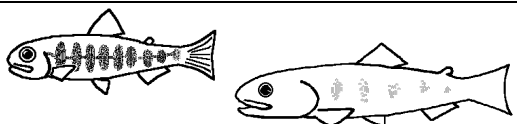

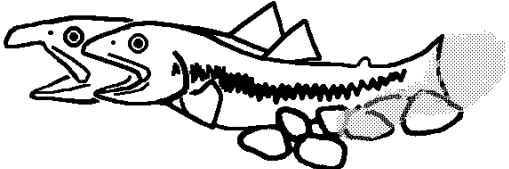
とよひらがわ いちねん
豊平川の一年とサケ

1年のうち、豊平川にサケがいないのは、7月と8月だけです。そのほかの時期は、親ザケ・卵・仔魚・稚魚のうちのどれかの形で、サケは豊平川にいます。

サケが産卵する時期は、豊平川では9月から1月までの間です。おもな産卵場所は、札幌市中心部に近い、幌平橋から北13条大橋までの間です。

卵や仔魚は冬の間、川底の砂利の間で静かに過ごします。

春に泳ぎ始めた稚魚は、成長すると海へくだって行きますが、6月中は、まだ川に残って生活している稚魚がみられます。

サケの一生		成長段階	豊平川的生活時期
	産卵・受精 発眼	たまご卵	9～1月 10～3月
	ふ化 (体長 約2.2cm)	しぎよ仔魚	12～4月
	浮上 (約3.5cm) 降海 (5～6cm)	ちぎよ稚魚	2～5月 3～6月
	北太平洋へ エサを求めて回遊 沿岸へ回帰	みせいぎよ未成魚	(海洋で 1～5年 生活)
	河川へ溯上 産卵・死亡	せいぎよ成魚	9～1月

とよひらがわ 豊平川にサケのいる時期

